

# ようこそ不思議な石の世界へ X I

岸和田市立きしわだ自然資料館

## 1. 鉱物と化石にさわってみよう！



昔の人は言いました「百聞は一見に如かず（ひやくぶんはいっけんにかず）」。これは、話を100回聞くよりも一度だけ見るほうが良く分かるという意味です。この言葉は自然を観察するときにも生きています。鉱物や化石を勉強するときが一番大切なのは、「自分の目で見る」こと、つまり「肉眼観察」なのです。たくさんの鉱物標本を見て覚えていけば、色、形、光沢、割れ方の具合などでだいたいの種類を言い当てることができます。

化石なら、形と表面の模様の観察が決め手になります。また、ルーペや実態顕微鏡は、より詳しく観察するためにとても役に立つ道具です。自分の手と自分の目を使って、本物の鉱物・化石を観察しましょう。

## 2. 蛍石(ホタルいし)をみがいて君だけのオリジナル宝石をつくろう！



蛍石はフッ素とカルシウムとが化合してできた鉱物です。決して珍しい鉱物ではありませんが、蛍石は透明で色が美しいので、石を集めている人たちのあいだでは、とても人気があります。硬さはガラスよりも軟らかい程度なので、サンドペーパーを使って手でみがくことができます。蛍石のちいさな塊をみがいて、自分だけの宝石をつくりましょう。

## 3. バーミキュライトで鉱物実験！

バーミキュライトって知っていますか？ 花や野菜を植えるときに土に混ぜて使うもので、ホームセンターの園芸コーナーで買うことができます。でも、これは元の鉱物を800℃くらいに加熱膨張させて作ったものなのです。バーミキュライトは加熱すると、まるで虫の蛭（ヒル）のように動いて伸びるので、ヒル石という別名があります。今日は、バーミキュライトを加熱して、その膨張する様子を観察しましょう。



加熱前(元の鉱物)



急加熱



加熱後(ふくらんだ)

## 4. 問合せ先

きしわだ自然資料館 〒596-0072 岸和田市堺町 6-5 Tel:072-423-8100